

日本共産党

福山市議会だより

日本共産党福山市議団の
議会質問をお知らせします。

2020年9月
議会報告

新型コロナで困ったときは

相談しよう

生活が苦しい

◇休業や失業で収入が減った人に、生活費の貸付
緊急小口資金(10万円)・総合支援資金(最大20万円)
※無利子・無担保 ※減収が続けば(住民税非課税)返還不要
① 084-928-1353 (社会福祉協議会)

家賃が払えない

◇住居確保給付金 最大9カ月まで住宅費の支給
※フリーランス・自営業者も対象
① 084-928-1241 (自立支援センター)

保険税・料が払えない

◇収入が3割以上減った場合、国保税などを減免
① 084-928-1055 (保険年金課)

生活相談総合窓口は084-928-1266

お困りごと、分からないことは
日本共産党 084-952-2662 に相談を

症状があるときなどの行政検査は無料です。市相談窓口084-928-1350へ

全国では、接客業の人や首都圏などを往来した人のPCR検査費用を補助する自治体が増えていきます。無症状含め感染した人を早く見つけ、必要な治療につなげることは、安心して生活する上でも重要です。

福山市は、検査体制を1日500件に増やし、希望する人には無症状でも検査する方針ですが、実費負担で3万円程度となる見込みです。「だれでも検査を受けられるよう、検査費用の無料化を」と求めました。

感染拡大を防ぎ 社会経済活動を続けるために だれでも無料で

日本共産党市議団は、医療・介護・障害福祉・保育施設や学校などで新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、職員などに定期的なPCR検査を行うよう求めてきました。現在、これらの施設の職員や利用者が希望すれば、無症状でも感染者が希望すれば、無症状でも感染者

スクがある場合は、無料のPCR検査が受けられるようになりました。もしものときの支援を
お年寄りや障害のある人を在宅で介護する家族が感染した場合の支援を求め、市は「検討する」と答えました。

実現
しました!
医療・介護・福祉・保育・学校で
無料のPCR検査を実施

安心の 検査・医療体制を

コロナ禍のりこえる

近くで遊べる方が良いよ



減らそう
としてい
ます。
ローズ
アリーナ
には新た

プールはたった2カ所に
丸之内と竹ケ端のプール
は今年度中に解体し、市営
プールを最終的に2カ所に
減らそう
としてい
ます。

福山市は、市営のプールや
テニスコートを統合・廃止
する方針です。

テニスコートは、施設の廃
止などで現在の60面から42
面に減らそうとしています。

市民からは、丸之内プール
の存続を求める署名が提出
されています。
テニスコート30%縮小

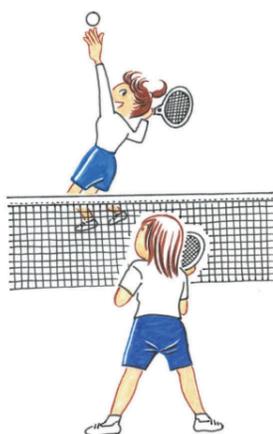
なプールを設置し、大規模な
大会も開けるよう拠点化す
ることですが、日常的に
スポーツに親しむには、身近
な地域に施設があり、気軽に
利用できることが大切です。

みなさんと力をあわせて取
り組みます。

市民の意見を聞いて
市は、再編方針をつくると
きに、市民の意見募集や施設
利用者の調査をしておらず、
周知も充分ではありません。
強引に廃止することは許
されません。

なプールを設置し、大規模な
大会も開けるよう拠点化す
ることですが、日常的に
スポーツに親しむには、身近
な地域に施設があり、気軽に
利用できることが大切です。

プールやテニスコート なくさないで



「貯金」220億円!

市の「貯金」といわれる財政調整基金は、
使い道が限定されない基金です。



財政

昨年度の福山市の一般・特別会計決算は、36億円の赤字で、「貯金」の残高は220億円に達しました。
コロナ禍の今、市民の生活と地域経済を守るために豊かな財政を有効に使うべきです。

ひとりでも悩まず相談を
福山市は、LGBTなど性的マイノリティについての電話相談を始めました。弁護士など専門家とも連携対応します。
第3水曜日・15時から18時
084-951-5250
秘密厳守・匿名可
日本共産党市議団は、性的マイノリティについて福山市議会
で初めて取り上げ、相談窓口の
開設も求めてきました。
性の多様性を尊重し、だれも
が自分らしく生きられる社会の
実現に、引き続き取り組みます。



福山市議団
ホームページ/
HP www.f-jcp.com



高木たけし
① 084-972-6830



河村ひろ子
① 084-965-6049



みよし剛史
① 090-1182-3973

日本共産党

お困りごとは私たちにご相談ください

info@f-jcp.com jcpfukuyama fukuyamajcp